

第30号

広報

令和5年新年号

庄内赤川

S H O N A I - A K A G A W A

謹賀新年

赤川水源 大鳥池水門

幻の魚「タキタロウ」でも有名な山中のため池「大鳥池」
令和4年に水門小屋の改修を行いました。(5P)

特集

くどうかもん
青龍寺川開削—工藤掃部翁とその功績— (11ページ)

CONTENTS ◆主な内容

2P 令和4年度 第1回臨時総代会

3P 令和3年度 収支決算関係

7P 管内農地整備事業の実施状況

8P 国関係機関への要請活動

10P 令和4年度 お魚救出作戦

12P 賦課金納付・改良区への届出について



まもり・つづける・みらいへのこす
庄内赤川土地改良区

理事長挨拶



庄内赤川土地改良区
理事長
本間松弥

(令和4年度第1回臨時総代会挨拶より)

令和4年度第1回庄内赤川土地改良区臨時総代会の開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

このたびの臨時総代会の開催は、新型コロナウイルスの影響によりまして、実に3年ぶりの通常開催となったわけではありますが、総代の皆様方におかれましては、秋の農繁期を迎え、何かとご多用のところ、ご出席賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

また、これまでの間、改良区の行事や会議の開催にあたりましては、感染予防対策などに多大なご理解とご協力をいただき、無事に業務運営が出来ましたことに、この場をお借りいたしまして、感謝申し上げます次第であります。

まだまだ、収束の兆しがはっきりと見えてこない

現状ではありますが、今後も、感染予防対策などには、細心の注意をはらいながら、健全な改良区運営に努めて参りたいと考えておりますので、引き続きのご理解とご支援をお願い申し上げます。

さて、管内における事業に関しましては、平成22年より行われてきました、国営赤川二期事業が昨年度をもって無事完了いたしました。

足掛け12年に及ぶ一大事業でありましたが、これもひとえに、総代の皆様方はじめ、関係各方面からの多大なご理解とご支援の賜物であり、衷心より深く感謝申し上げます。

今後は、事業により造成された基幹施設の維持管理を適正に行うとともに、農地整備事業をはじめとする各地域における事業につきましても、本区における土地改良事業推進の流れを継続させるべく、最大限の努力を続けて参る所存でありますので、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、今回上程案件について慎重審議のうえ、ご承認いただけますようお願い申し上げます。開会の挨拶にかえさせていただきます。

令和4年度 第1回臨時総代会開催

令和4年9月8日、東京第一ホテル鶴岡に於いて、第1回臨時総代会を開催しました。開催にあたり、全国水土里ネット会長会議顧問参議院議員 宮崎雅夫様並びに全国土地改良事業団体連合会専務理事 室本隆司様よりご臨席を賜りました。

総代58名出席のもと、議長に五十嵐優之 総代(第7選挙区・土口)、副議長に丸岡智 総代(第7選挙区・横山)を選出し、令和3年度決算関係の承認、定款の一部改正など上程された全7案件について慎重審議していただいた結果、原案通り可決されました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、感染対策を徹底し短時間での開催となりました。

◇付議事項

- 承認第1号 令和3年度決算関係書類の承認について
- 承認第2号 専決処分承認について
- 議第1号 定款の一部変更について
- 議第2号 令和4年度一般会計第2回補正予算
- 議第3号 令和4年度(特別会計)赤川地区共同管理費第2回補正予算
- 議第4号 令和4年度(特別会計)赤川地区小水力発電事業費第1回補正予算
- 議第5号 令和4年度水田・畑作経営所得安定対策等支援事業の計画変更について

◇報告事項

- 監報告第1号 令和4年度第1回定例監査報告



全国水土里ネット会長会議 顧問 宮崎雅夫様



全国土地改良事業団体連合会 専務理事 室本隆司様



副議長 丸岡智 総代(横山) 議長 五十嵐優之 総代(土口)



会議のようす

令和3年度 収支決算状況

収入決算額	1,513,060,810円
支出決算額	1,300,417,017円
差引残金	212,643,793円 (次年度へ繰越)

一般会計収支決算

■収入

(単位：円)

款	科目	予算額	決算額	比較	
				増	減
1	土地改良事業収入	655,033,000	663,025,007	7,992,007	
2	附帯事業収入	5,442,000	3,717,641		1,724,359
3	基本財産運用収入	151,000	140,006		10,994
4	特定資産運用収入	1,360,000	653,677		706,323
5	補助金等収入	340,011,000	306,843,600		33,167,400
6	交付金収入	26,550,000	26,550,000		
7	納付金収入	1,539,000	1,192,469		346,531
8	受託料収入	46,998,000	44,114,790		2,883,210
9	雑収入	2,883,000	14,859,457	11,976,457	
10	借入金収入	203,225,000	151,326,000		51,899,000
11	積立金取崩収入	39,476,000	39,476,000		
16	他会計繰入金	37,507,000	37,177,000		330,000
17	繰越金	165,619,000	223,985,163	58,366,163	
	収入合計	1,525,794,000	1,513,060,810		12,733,190

■支出

(単位：円)

款	科目	予算額	決算額	比較	
				増	減
1	土地改良事業費	567,509,525	498,717,063		68,792,462
2	一般管理費	274,241,264	231,967,737		42,273,527
3	負担金等	217,250,000	164,833,188		52,416,812
4	借入金返済支出	309,012,000	275,849,656		33,162,344
8	積立金繰出支出	89,671,000	88,956,373		714,627
9	他会計繰出金	40,093,000	40,093,000		
10	予備費	28,017,211	0		28,017,211
	支出合計	1,525,794,000	1,300,417,017		225,376,983

収支決算総括表

(単位：円)

会計区分	予算額	収入決算額	支出決算額	差引残高
一般会計	1,525,794,000	1,513,060,810	1,300,417,017	212,643,793
赤川地区共同管理費	114,142,000	117,740,343	104,029,258	13,711,085
赤川地区小水力発電事業費	54,000,000	51,395,734	51,055,064	340,670
天保大川地区小水力発電事業費	1,814,000	1,249,224	710,770	538,454
内部取引消去	△ 98,270,000	△ 98,270,000	△ 98,270,000	0
合計	1,597,480,000	1,585,176,111	1,357,942,109	227,234,002



令和3年度 財産状況

貸借対照表

(単位：円)

科目	一般会計	赤川地区共同管理費	赤川地区小水力発電事業費	天保大川地区小水力発電事業費	合計
資産の部					
流動資産	272,171,741	18,945,097	4,041,753	542,414	295,701,005
現金及び預金	198,293,727	14,629,891	1,335,007	542,414	214,801,039
短期未収金	68,814,514	3,129,206	2,706,746	0	74,650,466
有価証券および出資金	5,063,500	1,186,000	0	0	6,249,500
固定資産	4,454,956,523	1,076,793,008	101,988,499	26,823,078	5,660,561,108
有形固定資産	2,156,841,036	388,952,834	1,131,346	26,573,078	2,573,498,294
無形固定資産	4	5	16,426,846	0	16,426,855
その他固定資産	2,298,115,483	687,840,169	84,430,307	250,000	3,070,635,959
繰延資産	0	0	0	0	0
資産合計	4,727,128,264	1,095,738,105	106,030,252	27,365,492	5,956,262,113
負債の部					
流動負債	49,991,170	4,048,012	3,701,083	3,960	57,744,225
短期未払金	49,173,791	3,939,242	3,701,083	3,960	56,818,076
短期預り金	817,379	108,770	0	0	926,149
固定負債	833,088,071	0	21,019,635	0	854,107,706
引当金	97,573,200	0	0	0	97,573,200
公庫資金等長期借入金	93,528,466	0	0	0	93,528,466
その他長期借入金	634,390,405	0	0	0	634,390,405
適正化事業拠出金未払金	7,596,000	0	0	0	7,596,000
長期未払金	0	0	21,019,635	0	21,019,635
負債合計	883,079,241	4,048,012	24,720,718	3,960	911,851,931
正味財産の部					
指定正味財産	0	0	0	0	0
一般正味財産	3,844,049,023	1,091,690,093	81,309,534	27,361,532	5,044,410,182
正味財産合計	3,844,049,023	1,091,690,093	81,309,534	27,361,532	5,044,410,182
負債及び正味財産合計	4,727,128,264	1,095,738,105	106,030,252	27,365,492	5,956,262,113

正味財産増減計算書

(単位：円)

科目	一般会計	赤川地区共同管理費	赤川地区小水力発電事業費	天保大川地区小水力発電事業費	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収入						
1 土地改良事業収入	667,220,978					667,220,978
2 附帯事業収入	3,717,641	58,219				3,775,860
3 基本財産運用収入	140,006	7,257,032				7,397,038
4 特定資産運用収入	653,677	144,213				797,890
5 補助金等収入	306,843,600					306,843,600
6 交付金収入	17,700,000	403,098				18,103,098
7 納付金収入	1,192,469	6,376,000				7,568,469
8 受託料収入	44,114,790	21,230,650				65,345,440
9 雑収入	3,818,123	4,496,543	17,371	19,500,005		27,832,042
10 他会計繰入金	37,177,000	61,093,000			△ 98,270,000	0
11 発電事業収入			50,013,357	712,505		50,725,862
経常収入計	1,082,578,284	101,058,755	50,030,728	20,212,510	△ 98,270,000	1,155,610,277
(2) 経常支出						
1 土地改良事業費	703,478,619	40,140,608	966,903	1,381,738		745,967,868
2 一般管理費	262,963,664	14,429,121	△ 1,702,242			275,690,543
3 負担金等	164,833,188					164,833,188
4 借入金返済支出	1,189,300					1,189,300
5 他会計繰出金	40,093,000	37,177,000	21,000,000		△ 98,270,000	0
6 施設維持管理費			6,742,964	690,770		7,433,734
7 諸支出金			2,820,800	20,000		2,840,800
経常支出計	1,172,557,771	91,746,729	29,828,425	2,092,508	△ 98,270,000	1,197,955,433
当期経常増減額	△ 89,979,487	9,312,026	20,202,303	18,120,002		△ 42,345,156
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収入						
1 過年度修正	353,386,411			29,106,264		382,492,675
(2) 経常外支出						
当期経常外増減額	353,386,411			29,106,264		382,492,675
当期一般正味財産増減額	263,406,924	9,312,026	20,202,303	47,226,266		340,147,519
一般正味財産期首残高	3,580,642,099	1,082,378,067	61,107,231	△ 19,864,734		4,704,262,663
一般正味財産期末残高	3,844,049,023	1,091,690,093	81,309,534	27,361,532		5,044,410,182
II 指定正味財産増減の部						
1 補助金等収入	△ 353,386,411			△ 29,106,264		△ 382,492,675
2 一般正味財産への振替額						
当期指定正味財産増減額	△ 353,386,411			△ 29,106,264		△ 382,492,675
指定正味財産期首残高	353,386,411			29,106,264		382,492,675
指定正味財産期末残高						
III 正味財産期末残高	3,844,049,023	1,091,690,093	81,309,534	27,361,532		5,044,410,182

財産目録

(単位：円)

資産の部				負債の部			
科目	今年度	前年度	比較増減(△)	科目	今年度	前年度	比較増減(△)
流動資産	295,701,005	365,528,641	△ 69,827,636	流動負債	57,744,225	112,144,041	△ 54,399,816
現金及び預金	214,801,039	248,449,218	△ 33,648,179	短期未払金	56,818,076	111,425,729	△ 54,607,653
短期未収金	74,650,466	110,829,923	△ 36,179,457	短期預り金	926,149	718,312	207,837
有価証券および出資金	6,249,500	6,249,500	0	固定負債	854,107,706	979,236,237	△ 125,128,531
固定資産	5,660,561,108	5,812,606,975	△ 152,045,867	引当金	97,573,200	78,553,375	19,019,825
有形固定資産	2,573,498,294	2,801,886,039	△ 228,387,745	公庫資金等長期借入金	93,528,466	86,333,822	7,194,644
無形固定資産	16,426,855	21,775,014	△ 5,348,159	その他長期借入金	634,390,405	764,919,405	△ 130,529,000
その他資産	3,070,635,959	2,988,945,922	81,690,037	適正化事業拠出金未払金	7,596,000	8,910,000	△ 1,314,000
長期未払金				長期未払金	21,019,635	40,519,635	△ 19,500,000
資産合計	5,956,262,113	6,178,135,616	△221,873,503	負債合計	911,851,931	1,091,380,278	△ 179,528,347
				正味財産の部	5,044,410,182	5,086,755,338	△ 42,345,156

令和3年度 事業報告

①地区及び組合員の状況

会計別	R3年度末地積(ha)	前年度比(ha)	関係組合員(人)	会計別	R3年度末地積(ha)	前年度比(ha)	関係組合員(人)
一般会計	11,275.0	△ 25.4	4,501	押切地区	522.8	△ 0.2	284
青龍寺川共通	4,726.0	△ 23.1	1,765	広野地区	810.9	0.0	481
中川共通	3,547.9	△ 0.2	1,566	大泉地区	898.5	△ 0.5	430
天保大川共通	1,360.7	△ 1.4	653	東郷堰地区	713.7	△ 0.4	229
八沢川共通	1,325.6	△ 0.1	440	県営たらのきだい地区	27.1	0.0	26
県営赤川	3,929.2	△ 1.0	1,518	県営岡山地区	51.3	0.0	31
鶴岡西部	2,135.8	△ 1.0	898	県営宝谷地区	25.0	0.0	29

②事業の実施状況

事業名	地区数	実施件数	事業費(円)	補助率等	主な事業内容
土地改良施設維持管理適正化事業	5地区	6件	29,500,000	60%	除塵機・防護柵・用水路ほか
農業基盤整備促進事業	2地区	3件	7,300,000	69% (鶴岡)	農道舗装・用水路
				64% (酒田・三川)	
農業用水路等長寿命化・防災減災事業	2地区	3件	17,000,000	67.5%	用水路・自動堰・ゲートほか
受託事業	6地区	11件	48,557,440	—	揚水機場管理ほか
農道管理業務受託事業	4地区	8件	16,758,000	—	農道補修・敷砂利ほか

表紙写真について～大鳥池水門ゲート巻上機格納庫外壁更新～

庄内赤川土地改良区の受益の多くを占める赤川の源流、標高966mに位置する山中に、ため池「大鳥池」があります。改良区では渇水時にこの湖水の一部を農業用水への補給水として使用していますが、水門上にある木造のゲート巻上機格納庫は築30年以上経過し、老朽化が進んでいました。

ため池としての機能を万全とするため、令和4年夏から秋にかけて、土地改良施設維持管理適正化事業により外壁更新工事を行いました。

壁材は木材から鋼板に更新し、色も自然豊かな景観に馴染む焦茶色にリニューアルしました。



▲ヘリによる資材搬入



▲水門からの大鳥池の眺め

③会議の開催状況

区分	総代会	理事会	監事会	理事協議会	委員会	定例監査
回数	2回	11回	7回	-	-	2回

④賦課金の納入状況

(単位：円)

賦課区分	令和3年度				過年度		
	調定額	納入額	未納額	徴収率	調定額	納入額	未納額
運営事務費	67,783,546	67,430,915	352,631	99.5%	2,545,700	826,997	1,718,703
青龍寺川共通	92,928,162	92,522,629	405,533	99.6%	2,920,105	1,274,576	1,645,529
中川共通	95,785,112	94,966,954	818,158	99.1%	4,682,931	794,294	3,888,637
天保大川共通	80,857,990	79,228,388	1,629,602	98.0%	16,939,997	3,563,689	13,376,308
八沢川共通	63,589,723	63,582,514	7,209	100.0%	224,982	123,863	101,119
団体営	-	-	-	-	353,967	5,532	348,435
県営赤川	74,128,331	73,306,073	822,258	98.9%	4,745,180	1,035,678	3,709,502
鶴岡西部	103,914,038	103,727,959	186,079	99.8%	6,075,055	2,433,094	3,641,961
押切地区	25,666,797	25,666,096	701	100.0%	432,322	428,116	4,206
広野地区	22,365,681	22,340,039	25,642	99.9%	570,357	46,561	523,796
大泉地区	3,810,773	3,797,787	12,986	99.7%	70,607	40,642	29,965
東郷堰地区	33,681,436	33,468,957	212,479	99.4%	559,329	467,159	92,170
県営たらのきだい地区	-	-	-	-	1,133	1,133	0
合計	664,511,589	660,038,311	4,473,278	99.3%	40,121,665	11,041,334	29,080,331

⑤農地転用及び決済金納入状況

(単位：円)

事業区分	転用面積(ha)	納入額(円)	事業区分	転用面積(ha)	納入額(円)
運営事務費	23.33	401,382	鶴西県圃(京田・栄)	0.21	315,450
青龍寺川地区共通	22.85	1,022,333	鶴西県圃(大泉)	0.50	0
中川地区共通	0.17	143,610	押切地区(共通)	0.03	13,392
天保大川地区共通	0.00	0	押切地区(落合)	0.03	108,920
八沢川地区共通	0.03	41,400	広野地区(共通)	0.10	77,256
県営赤川(青龍寺川)	0.83	47,338	大泉地区(共通)	0.48	0
県営赤川(黄金)	0.75	0	大泉地区(安丹)	0.14	4,467
県営赤川(中川)	0.07	32,550	東郷堰地区	0.37	501,291
			合計	-	2,709,389

⑥長期借入金償還状況

(単位：円)

地区(会計別)	事業名	借入先	借入金	R3償還元金	元金残高	償還完了年度
東郷堰地区維持管理事業費	門前地区担い手育成基盤整備事業	日本政策金融公庫	34,555,000	1,426,356	1,368,796	R6年度
黄金地区維持管理事業費	水利施設等保全高度化事業	日本政策金融公庫	37,800,000	0	37,800,000	R23年度
県営岡山地区圃場整備事業費	農地整備事業	日本政策金融公庫	6,130,000	0	6,130,000	R23年度
広野地区事業費	広野地区農業水利施設保全合理化事業	JAそでうら	95,180,000	21,540,356	52,670,000	R22年度
		JA庄内みどり	93,362,000	20,107,815	53,120,234	R23年度
		全土連	738,319,000	208,351,829	528,600,171	R23年度
		計	926,861,000	250,000,000	634,390,405	
県営たらのきだい地区圃場整備事業費	経営体育成基盤整備事業	日本政策金融公庫	66,068,070	23,234,000	42,529,670	R22年度
県営宝谷地区圃場整備事業費	農地整備事業	日本政策金融公庫	5,700,000	0	5,700,000	R23年度
合計			1,077,114,070	274,660,356	727,918,871	

管内農地整備事業の実施状況

広野地区

▶水路管路化工事のようす



面積	750ha
内容	用排水路管路化 (自然圧送)
総事業費	102億円 (R4時点)
工期	H24~R5



令和4年度
用排水路10.7km整備中

◀管路化された用水路

黄金地区

▶造成中の調整池



面積	284ha
内容	用水路管路化 (自然圧送)
総事業費	24億円
工期	R2~R11



令和4年度
第1、第2調整池造成中

◀管路化予定の老朽化した開水路

岡山地区

▶現地境界確認(7月)



面積	51ha
内容	区画整理、 用排水路管路化 (自然圧送)、 地下かんがい
総事業費	11億円
工期	R3~R10



令和4年度
実施設計完了予定

◀枝豆等畑作物を促進

宝谷地区

▶現地境界確認(9月)



面積	24ha
内容	区画整理、 用排水路管路化 (自然圧送)、 地下かんがい
総事業費	6億円
工期	R3~R10



令和4年度
実施設計完了予定

◀整備予定の用排水路の土水路

中楯地区

▶換地委員会のようす



面積	37ha
内容	区画整理、 用排水路管路化 (自然圧送)、 地下かんがい
総事業費	9億円
工期	R4~R11



令和4年度
基本設計完了予定

◀畦畔に開水路があり耕作に支障

井岡地区

▶事業推進協議会(11月)



面積	90ha
内容	区画整理、 用排水路管路化 (自然圧送)、 地下かんがい
事業計画	事業計画中



令和5年度
新規採択申請予定

◀生きものの調査のようす

役員による要請活動を実施

庄内赤川地区における農業農村整備事業の推進と令和5年度土地改良予算の確保について、令和4年6月21日、農林水産省と財務省並びに関係国会議員への要請活動を行いました。

農林水産省では武部副大臣へ、財務省では主計局 阿久澤主計局次長へそれぞれ要請書を手交し、本地区における安定的な農業生産と持続的な発展のため、強く要請をして参りました。



農林水産省 武部新 副大臣へ要請



農林水産省 武部新 副大臣と面談



財務省 阿久澤孝 主計局次長 へ要請

本区所属協議会による要請活動

本区が副会長を務める全国大規模農業水利事業協議会において、農林水産省並びに財務省を訪問し以下の通り要請活動を行いました。今後も関係機関と連携を深めながら予算確保等に努めて参ります。

◇要請内容

- ①令和5年度の農業農村整備事業に係る十分な当初予算の確保
- ②農業農村整備事業を計画的に実施するための地元負担の軽減
- ③農事用電力料金の高止まりや、自然災害等による大規模基幹的農業水利施設の維持管理費増加に係る農家負担軽減対策の充実
- ④土地改良区の組織、運営制度の見直しを盛り込んだ「改正土地改良法」の適切な運用を図るための指導及び支援 など



R4.6.17 農林水産省にて宮崎農林水産大臣政務官と



R4.6.17 財務省 野村主計官と



R4.10.12 財務省 河口主計官と



R4.10.12 農林水産省 農村振興局 安倍次長と

「農業農村整備の集い」への参加と要請活動の実施

令和4年6月14日と10月20日、東京都「砂防会館」において、「農業農村整備の集い」が開催され、山形県土地改良事業団体連合会南庄内支部を代表して参加いたしました。

「農業農村整備の集い」は、全国の農業農村整備関係者が参集し、農業農村整備事業の一層の充実と推進を図っていくことを目的に開催されるもので、「食料安全保障に寄与する土地改良事業の推進に必要な予算の安定確保」など9項目の要請案が採択されたのち、農林水産省、財務省等の関係省庁に要請活動を行いました。



二階俊博 全国土地改良事業団体連合会会長の挨拶



参議院議員 進藤金子議員へ要請

令和4年度 視察・研修来区状況

令和3年度に国営モデル事業として本区管内に設置されたICT自動給水システムについて、多くの団体のみなさまに視察いただいております。地区内には自動給水栓が117箇所取り付けられ、送水ポンプ場の第4揚水機場と連動してシステム制御されています。スマートフォンやPCでの遠隔監視・管理・操作など、今後の農業にとって重要となるICTスマート農業の普及を見据えています。

日付	視察者	日付	視察者
R4.6.5	若宮健嗣デジタル田園都市国家構想大臣	R4.8.29	新潟県 関川水系土地改良区
R4.11.1	北海道 滝川市、空知土地改良区	R4.11.7	山形県 富並川伊蔵堰土地改良区

他多数の方から視察いただきました



若宮健嗣デジタル田園都市国家構想大臣



新潟県 関川水系土地改良区のみなさん



北海道 滝川市、空知土地改良区のみなさん



山形県 富並川伊蔵堰土地改良区のみなさん

田植え・稲刈り体験



庄内赤川土地改良区では、身の回りにある水利施設が果たしている役割を学ぶため、地元の子どもたちと水利施設の見学やその水が届く先の田んぼでの田植え・稲刈り体験を毎年行っています。



5月の田植えのようす

令和4年9月7日、三川町天神堂地内において東郷小学校5年生児童19人参加のもと、稲刈り体験が行われました。児童たちは田んぼの先生（農家さん）から鎌を使った稲刈りの仕方を教わりながら、5月の田植え体験学習で自分たちが植えた稲の収穫を行いました。

当日は、天候に恵まれ絶好の稲刈り日和となり、稲を刈る児童たちの歓声が田んぼに響き渡りました。



真剣に稲を刈る児童たち



7月の水管理システム見学のようす

東3号幹線用水路調整池『お魚救出大作戦』

令和4年9月21日、国営赤川二期農業水利事業（～令和3年）で造成された東3号幹線用水路調整池（三川町押切新田地内）に於いて、同町立押切小学校4年生児童18人参加のもと、環境保全活動「お魚救出大作戦～調整池の水を全部抜く～」を開催しました。



この活動は国営事業終了に合わせて昨年度から始まりましたが、多くの地元企業の協賛のもと、今年度も引き続き開催することができました。

調整池には、赤川頭首工から幹線用水路に迷い込んだ魚類のための魚巢が設置されており、本来の生息環境である河川へ戻すため、児童たちはタモを手手にギンプナ、アブラハヤなど多くの水生生物を救出し、赤川へ放流しました。

お魚救出隊出動！



大物救出！



押切小学校4年生の児童のみなさん



観察を終え赤川へ放流



共催：三川町教育委員会
協賛：(株)佐藤工務、十和建設(株)、(株)安藤建設、有賀建設(株)、(株)王祇建設、笠原建設工業(株)、(株)狩川佐藤組、(株)黒田組、佐藤建設(株)、菅睦建設(株)、(株)鈴木工務店、(株)誠朋建設、林建設工業(株)、升川建設(株)、(株)三浦土建、(株)山本組（順不同）

水利施設探訪 青龍寺川開削—工藤掃部翁とその功績—

庄内平野南部を貫流する一級河川赤川水系「青龍寺川」は、人の手で掘られた人工河川です。

この開削において中心的役割を果たしたのが京田郷本田村（現：鶴岡市本田）の豪家だった工藤掃部（くどうかもん）翁であると伝えられています。

慶長年間（西暦1600年頃）、当時の本田附近一帯は不毛の原野であり、農耕の意欲はあっても水利が伴わず農民は苦難を続けていました。工藤掃部翁はこの用水不足をなんとか解消し、更に新田を拓かんと、来る日も来る日も調査を重ね、ついには1つの結論に至ります。

それは「大河赤川から直接水を引き、そのために新たに20km余もの河川を掘る」という壮大なものでした。

芦や茨が生い茂る一面の荒野を切り拓き川を掘るという無謀とも言える計画に、当時の人々からは賛否あったといえます。

しかし信念と確証があった工藤掃部翁はこれを実行に移し、辛酸苦難の大工事の末、ついに大かがい水路「青龍寺川」は完成を遂げました。滔々と水が流れてくる様を目の当たりにした人々はこの大偉業の成就に驚愕し、賞嘆したといわれています。

大用水路の開通により安定的な用水供給がなされ

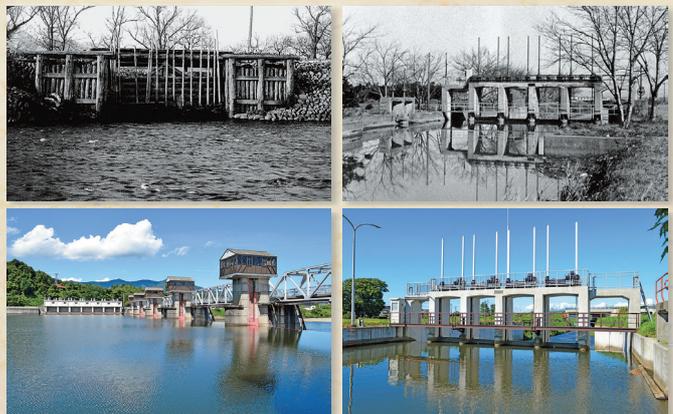
るようになると更に30以上の支堰が掘られ、飛躍的に伸長した新田開発は、沼地、湿地帯をも美田に変え、5,000haもの田をかんがいするに至りました。

この成功に倣い、北楯大堰をはじめとする庄内地域の多くの農業用水路が続いて開削されたといえます。

工藤掃部翁の住居跡といわれる鶴岡市本田の地にはその功績を長く後世まで伝えるべく、本土地改良区の前身のひとつ「青龍寺川土地改良区」により頌徳碑が建立されており、翁のルーツである伊豆権現を勧請した祠とともに祀られています。



令和4年夏、工藤掃部翁頌徳碑の改修が行われ、10月26日に竣工式祝賀会が執り行われました。（写真は地元役員および総代による記念撮影のようす）



▲写真上は昭和10年時点の青龍寺川取入口、▲写真上は昭和29年時点の青龍寺川下は合口により造成された赤川頭首工



大切なお知らせ

次のような場合は土地改良区への届出が必要です

組合員の資格に移動があった場合

- 農地の売買や貸借 または 解約したとき
- 組合員が亡くなられたとき
- 組合員が経営移譲したとき
- 住所・氏名・電話番号・口座番号に変更があったとき

組合員資格得喪通知書の提出

ご注意ください!

滞納賦課金は新しい組合員の負担です

売買や受委託により所有権の移転や貸借権の設定(解約含む)が生じる場合、土地改良法第42条第1項により滞納賦課金は新たな組合員に継承されます。農地の権利移動の際は必ず滞納賦課金の有無について土地改良区までお問い合わせください。



農地を転用する場合

- 農地を宅地等に転用するとき
- 公共事業等により農地が買収されたとき

- ① 農地転用等の通知書
- ② 地区除外申請書の提出

土地改良施設等を使用したい場合

- 水路横断など出入口等として使用するとき
- 水路へ雨水排水や合併浄化槽処理水を放流するとき

他目的使用承認申請書の提出

賦課金の納付について

■ 賦課金納付のおねがい 土地改良区は組合員の皆様からの賦課金により運営されております。適正な業務運営及び土地改良事業等を実施する上で必要な経費ですので、必ず期限内の納付をお願いいたします。賦課金に関する相談・問い合わせは総務課賦課徴収係までご連絡ください。

■ 賦課金の納付は口座振替のほかコンビニエンスストア等でも可能です

口座振替

- JA鶴岡 ● JA庄内たがわ
- JA庄内みどり ● JAそでうら
- 庄内銀行 ● 山形銀行 ● 鶴岡信用金庫

※口座振替の手続きは、本区または各JA窓口でお願いいたします。

コンビニエンスストア・MMK設置店

- セブンイレブン ● ローソン ● ファミリーマート
- デイリーヤマザキ
- ツルハドラッグ ● セイムス ● ウエルシア ● イオン他

※専用の払込取扱票を発行いたしますので、総務課賦課徴収係までご連絡ください。

令和5年の取水について

赤川頭首工からの取水は4月11日より開始となりますが、かんがい用水としての水利用は4月26日からです。

必ずルールに則った水管理を行い、違法な水利用は絶対にしないでください。

■ 水路維持用水(非農業用水) 4月11日～4月25日
 ※圃場への利用はできません

永年勤続表彰

【施設管理人】

菅原 兵悦 氏(門前揚水機場 外2施設 勤続25年)

去る6月22日、大変長年にわたり本区の施設管理人としてご尽力いただきました、菅原兵悦氏のご逝去されました。謹んでお悔み申し上げますとともに、心からのご冥福をお祈りいたします。

各連絡先

総務課	総務係	☎0235-22-2135
	賦課徴収係	☎0235-22-5079
会計室		☎0235-22-5079
FAX: 0235-22-2185(総務課・会計室共通) E-mail: info@shonaiakagawa.jp		

工務第一課	青龍寺川地区・八沢川地区	☎0235-22-2477
国営施設管理室	赤川頭首工	☎0235-53-2414
工務第二課	中川地区・天保大川地区	☎0235-22-2488
FAX: 0235-22-2434(工務課共通) E-mail: koumu@shonaiakagawa.jp		

ホームページをご利用ください

各種申請書様式やお知らせ等を公開しております。
 URL: <http://www.shonaiakagawa.jp>



事務所の所在地



〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町7番35号